

## ～ ゆかりのまちを訪ねて ～

### 福島県会津若松市（親善交流都市）の名所を訪ねて

会津若松市には、その激動の歴史を今に伝える数多くの文化財や史跡があり、四季折々、風情溢れる姿を楽しもうと、たくさんの方が訪れます。

#### ◎鶴ヶ城

蒲生氏郷によって命名された鶴ヶ城は、戊辰戦争では西軍の猛攻に耐え、難攻不落の名城と称えられました。現在の天守閣は1965（昭和40）年に再建されたものです。桜や紅葉の時期には公園内がライトアップされ、大変美しい姿を見せる鶴ヶ城は、会津若松市のシンボルとして市民の皆さんに愛されています。



▲鶴ヶ城

#### ◎飯盛山

飯盛山は、会津若松市街の東にあります。戊辰戦争時、15～17歳の少年によって結成された「白虎隊」隊士の一部は、激戦の末飯盛山へと落ち延びますが、そこから彼らが見たものは炎に包まれる市中、そしてその中心にある鶴ヶ城でした。いち早く敗戦を悟った彼らは、その場で次々と自ら命を絶つこととなります。若くして壮絶な生涯を閉じた白虎隊士の墓には、現在もたくさんの方が訪れています。



▲飯盛山

#### ☆お知らせ

町では会津若松市への町民参加型ツアーを企画予定です。旅程や料金など詳しくは「広報よいち」8月号でお知らせしますので、お楽しみに。

◆問合せ 企画政策課 ☎21-2117

## 福祉避難所に関する協定を締結

この度、町内の社会福祉施設と『災害発生時における福祉避難所の開設等に関する協定』を締結しました。

#### ①福祉避難所とは

福祉避難所とは災害などで避難生活が長期化するおそれがある場合、高齢や障がいなどの理由で、一般の避難所での避難生活に困難をきたす方のために開設する避難所です。

#### ②福祉避難所の利用対象者

高齢者、障がい者や病弱者など、避難所生活において特別な配慮を必要とする方（要配慮者）とその介助者。

#### ③協定の目的

災害発生時において、要配慮者の受け入れ体制の充実を図ることにより、支障なく安心して避難生活を送ることを目的とする。



#### ○協定締結施設

- ・高齢者総合福祉施設フルーツ・シャトーよいち
- ・介護老人保健施設よいち
- ・養護老人ホームかるな和順
- ・障害者支援施設余市幸住学園
- ・障害者支援施設余市豊浜学園

◆問合せ 地域協働推進課 防災グループ ☎21-2142

## 節電にご協力を

余市町庁舎等、町が管理する施設では、平成24年度から継続して節電に努めてきたところですが、今夏においても、7月1日から9月30日を集中期間とする節電プラン（『今夏の節電に向けた余市町の取り組みについて』）を作成し、平成22年度の最大需要電力実績の7.1%削減を目標に現在、取り組みを進めています。

主な節電対策としては、『一定時間席を離れる場合のOA機器のシャットダウン』、『執務室の照明を業務に支障のない範囲で減灯』、『ポンプなどの動力用電力を電力消費量の少ない時間帯にシフト』などを行います。

町民の皆様・町内事業所におかれましても、節電対策にご協力いただきますようお願いいたします。

◆問合せ 総務課 総務グループ ☎21-2111